

2.4 エコ宣言ウェブサイトの運用報告

京都大学環境科学センター 矢野 順也、浅利 美鈴

京都大学工学部情報学科3回生 奥本 隼也

A. はじめに

a. 経緯

「エコ宣言」を中心としたウェブサイト「京都大学環境エネルギー情報サイト」は、大学構成員の環境配慮行動のきっかけとすることを目的に 2009 年度より開設している。そして、従来の「エコ宣言」の中から多くの構成員が関与する環境配慮行動を絞り込み改良を加えた「携帯版エコ宣言」の公開、ウェブサイトのリニューアル（2012 年 4 月）^{1,2)}から約 2 年が経過した。本報では、リニューアル後のサイト運営 2 年目となる平成 25 年度の運用報告を行う。なお、本報の内容は平成 26 年 2 月 20 日時点の更新状況に基づくものとする。

B. 今年度の運用報告

a. 更新履歴・内容

ウェブサイトの今年度の更新履歴（平成 26 年 2 月 20 日現在）を表 2 に整理した。昨年度に続き今年度も定期的なサイト更新を心がけ、計 43 回（約週 1 回ペース）の更新を行った。学内でゴーヤの里親を募り、グリーンカーテンの普及を進める「Green プロジェクト」が今年も盛況であった。とりわけ、里親となった各部局のゴーヤ育成の苦労話や、その成果である成長したグリーンカーテンの写真紹介が好評であった。一方的な情報発信だけでなく相互交流型のサイト構築の可能性も今後模索していきたい。その他、海外の環境事情を紹介する「海外トピックス」やエコレシビを紹介する「レシピ集」、学内外のエコイベントを紹介する「エコイベント情報」も定期的に更新した。

b. 広報活動

表 3 に整理した通り、大学講義や教職員参加の会議・講習会等を通じて、エコ宣言ウェブサイトの広報とエコ宣言への登録を呼び掛けた。特に今年度はサステイナブルキャンパス推進室の協力もあり、海外をはじめとする学外の場合において広く広報することができた。

また、Twitter に続き Facebook ページも平成 25 年 6 月にオープンし、広報手段の幅をより一層広げることにも努めた。



図1 エコ宣言ウェブサイト TOP ページ画面 (平成 26 年 2 月現在)

表2 エコ宣言ウェブサイト 平成25年度の更新履歴（平成26年2月20日現在）
※昨年報告後の平成24年度更新分含む

更新日	コンテンツ	記事タイトル / 更新概要
2013.3.14	レシピ集	Ver. 7 エコおでん
2013.4.1	学内外のイベント	京都市環境審議会 市民公募委員募集
2013.4.5	学内外のイベント	第12回竹の環プロジェクト H25 春開催 竹林間伐ボランティアの募集
2013.4.9	ー	サイトリニューアル →京都大学サステナブルウィーク 2013「エコ〜るど・京大」の新規コンテンツ追加。
2013.4.11	Green プロジェクト	グリーンカーテン里親募集
2013.4.23	イベント紹介ブログ	ごみ減量エコバスツアーのご案内
2013.5.10	海外トピックス	海外トピックス Vol. 4 フィリピンセブ島の環境について
2013.5.14	Green プロジェクト	平成25年度ゴーヤの里親募集実施状況の報告
2013.5.15	学内外のイベント	クレッチマン州首相を迎えてのシンポジウム「日独におけるエネルギーシフト 地域社会と市民の役割」
2013.5.27	イベント紹介ブログ	フォト&エッセイ、プレゼン発表者大募集！
2013.5.28	イベント紹介ブログ	エコ〜るど・京大2013のリーフレット第一弾が完成！
2013.6.13	イベント紹介ブログ	エコ〜るど・京大2013、全容が明らかに！
2013.6.26	サークル紹介・情報発信	Facebook ページの公開
2013.6.26	イベント紹介・ブログ	フォト&エッセイ 展示中@時計台サロン
2013.6.27	イベント紹介・ブログ	物々交換市（ブツ市） 開催中
2013.6.27	イベント紹介・ブログ	聴いてびっくり！話してなっとく！「情熱トークバトル」開催間近！
2013.7.11	京大の取り組み	京都大学電力使用状況のホームページ公開について
2013.7.12	Green プロジェクト	落葉堆肥の配布状況（H25.6-7月）
2013.7.12	Green プロジェクト	H25 野生動物研究センターゴーヤの生育状況報告
2013.7.18	Green プロジェクト	『里親二年生！』by 人環・総人図書館園芸部
2013.7.18	レシピ集	Ver. 8 炊飯蒸し野菜
2013.7.19	Green プロジェクト	平成25年度ゴーヤの里親募集実施状況
2013.7.22	Green プロジェクト	理学部6号館グリーンカーテン化計画（2代目）
2013.8.1	Green プロジェクト	ゴーヤ支援室 奮闘記
2013.8.5	学内外のイベント	京都大学で環境問題に挑む！（京都大学オープンキャンパス2013）
2013.8.15	Green プロジェクト	農学研究科 農薬系研究室 雑草研究室 ゴーヤ写真
2013.8.23	Green プロジェクト	フランシスコとのひと夏
2013.8.23	Green プロジェクト	FIFC 的緑陰生活
2013.8.29	Green プロジェクト	ゴーヤのグリーンカーテン栽培実験報告2013
2013.8.30	Green プロジェクト	ゴーヤとひょうたん
2013.9.6	Green プロジェクト	グリーンカーテン生育2年目に思う
2013.9.10	Green プロジェクト	ミミズニュース
2013.9.11	Green プロジェクト	初めての試み
2013.9.19	Green プロジェクト	今年のゴーヤ@宇治キャンパス
2013.10.9	Green プロジェクト	ゴーヤ作り初挑戦
2013.11.21	学内外のイベント	第17回京都大学地球環境フォーラム「地球の使い方」
2013.12.3	学内外のイベント	公開講座 平成25年度（第77回）京都大学 食と農のマネジメント・セミナー 第2クラス 環境評価のための基礎実習（初級編）
2013.12.5	Green プロジェクト	石割京大農園を訪ねて
2013.12.9	Green プロジェクト	ひょうたんのグリーンカーテンと実のオブジェ
2013.12.26	Green プロジェクト	日向市の生ごみ堆肥化ネットワーク『めばえ』の活動紹介
2013.12.26	イベント紹介ブログ	エコ〜るど・京大活動報告
2014.1.30	Green プロジェクト	落葉のコンポストとミミズの発生について
2014.2.13	学内外のイベント	第18回京都大学地球環境フォーラム「暮らし・環境・平和ーベトナム社会のいまと日本の役割」

表3 平成25年度エコ宣言ウェブサイトの周知・広報履歴（ワーキンググループ把握分）

月	対象	概要
4月	各研究科 新大学院生 (修士・博士)	新大学院生へのガイダンス時 →10分弱の時間をいただき、環境配慮行動の啓発活動について説明をしている中で、エコ宣言ウェブサイトの登録を呼びかけ。
4月	新採用教員研修	研修の中で、エコ宣言ウェブサイトを紹介。
4月	新採用職員研修	研修の中で、エコ宣言ウェブサイトを紹介。
5月	全構成員	ゴールデンウィーク期間中における省エネルギー対策について →待機電力を削減するための行動ポスターの下部にサイト URL を記載。
6月	全構成員	京都大学サステナブルウィーク →京都大学サステナブルウィーク「エコ〜るど・京大」の一企画として、エコ宣言ウェブサイトの登録を呼びかけ。
6月	一般	ISCN 年次大会 シンガポールで開催された ISCN（国際サステナブルキャンパスネットワーク）年次大会にて、京都大学の取組の一環として、エコ宣言ウェブサイトを紹介。
6月	千葉大学 構成員	千葉大学環境 ISO 学生委員会主催イベント →同イベントの京都大学の取組紹介に関する講演にてエコ宣言ウェブサイトを紹介。
6月	化学物質管理の講習参加者 (初めての管理者、従事者となる方)	4月の新大学院生へのガイダンス時と同様の資料を用いて周知・呼びかけ。
7月	全構成員	夏期休暇期間中における省エネルギー対策について（待機電力を削減するための行動ポスターの下部にアドレスを入れています。）
7月	学部生	環境学 I →受講学生へのレポート課題に位置付けて、エコ宣言を課す。
8月	全構成員、学外一般者	環境報告書 2013 にてエコ宣言ウェブサイトについて掲載。
9月	新採用職員研修	研修の中で、エコ宣言ウェブサイトを紹介。
10月	一般	AASHE2013 →アメリカのナッシュビルで開催された AASHE（高等教育サステナビリティ推進協会の年次大会にて、京都大学の取組の一環としてエコ宣言ウェブサイトを紹介。
10月	化学物質管理の講習参加者 (初めての管理者、従事者となる方)	4月の新大学院生へのガイダンス時と同様の資料を用いて周知・呼びかけ。
10月	学部生	環境安全学 →受講学生へのレポート課題に位置付けて、エコ宣言を課す。
10月	新採用教員研修	研修の中で、エコ宣言ウェブサイトを紹介。
11月	一般	Colloque international Éco-campus 2 →フランスのナント大学で行われた国際シンポジウムにて京都大学の取組の一環として、エコ宣言ウェブサイトを紹介。
12月	一般	AASHE STARS の報告書にエコ宣言ウェブサイトについて記載。 https://stars.aashe.org/institutions/kyoto-university/report/2013-12-19/ER/curriculum/ER-13/

C. エコ宣言について

a. 宣言者数の推移

「エコ宣言」宣言者数の推移を図 2 に示した。宣言者数は平成 26 年 1 月末で 992 名となり、昨年度末 532 名から約 2 倍に増加した。しかし、宣言者増はサステナブルウィークが開催された 6 月前後に集中しており、後期の宣言者数は伸び悩んだ。年間通じて継続的に宣言を呼びかけることが次年度の課題と言える。

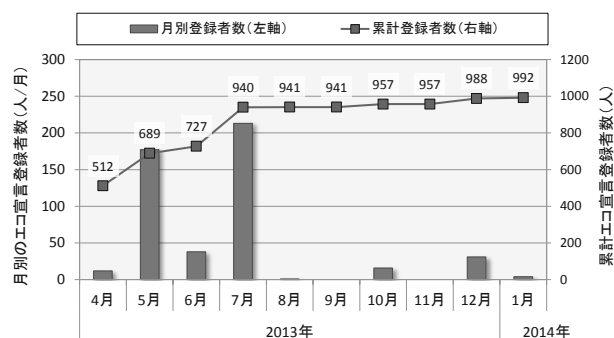


図 2 エコ宣言登録者数の推移

表 4 エコ宣言登録者の内訳
(平成 26 年 2 月 20 日現在)

	男性	女性	合計
教職員	51	26	77
学生・院生	757	129	886
その他	12	17	29
合計	820	172	992

表 4 にエコ宣言登録者の内訳を示した。教職員の宣言者数は昨年度の 23 名より大きく増加したものの依然として低水準である。教職員は学生以上に OA 機器の使用をはじめ省エネ活動が求められる場面が多いことから、今後も積極的に広報・周知を進めていきたい。

b. エコ宣言登録者の宣言状況（環境配慮行動実施状況）と温室効果ガス削減ポテンシャル

当該ウェブサイトでは、エコ宣言の登録者の宣言内容に基づく集計結果も確認できるよう公開している。エコ宣言登録者の現在実施中の環境配慮行動により既に削減できている CO₂削減効果、エコ宣言登録時の宣言により今後削減が期待される CO₂削減ポテンシャルは、それぞれ 120 t-CO₂/年、61 t-CO₂/年、

合計 181 t-CO₂/年であった。なお、CO₂削減ポテンシャル 61 t-CO₂/年は、宣言者 1 人当たりでは 61.4 kg-CO₂/年である。したがって、学内の全構成員 34,386 人に換算した削減ポテンシャルは約 2,100 t-CO₂/年と推定される。この削減量は 2012 年度の CO₂排出量 112,563 t-CO₂/年（電気事業者排出係数ベース）³⁾に対して約 1.9%に相当する。

エネルギーベースでは、実施中の削減量、削減ポテンシャルそれぞれ 130 MWh/年、94 MWh/年、合計 224 MWh/年であった。実施率（エコ宣言登録時、「現在実行中」を選択した登録者の割合）が高いのは、「移動は、徒歩や自転車、公共交通機関を優先。」（84%）、「照明は、部屋を使わない場合、必ず消す。」（82%）、「冷房・暖房は、部屋を使わない場合、必ず消す。」（81%）、となった。宣言率（エコ宣言登録時、「今後の目標として宣言する」を選択した宣言者の割合）が高いのは、「エコタップを利用するなどして、電気製品の待機電力は、徹底カット。」（49%）、「冷房の温度は 28℃以上、暖房の温度は 20℃以下に。」（44%）、「キャンパスライフはマイボトルを利用」（45%）「レジ袋はもらわない」（43%）「パソコンは、省エネモードに設定する。」（42%）、となった。

D. さいごに

今年度はエコ宣言ウェブサイトのリニューアルから 2 年目の運営であった。新たな企画京都大学サステナブルウィーク 2013「エコ〜るど・京大」の情報発信を始め、同イベント後も継続的に更新を維持でき、活気のあるサイトとなった。運営 3 年目となる次年度は、この 2 年間の運営成果を整理し、サイトコンテンツの見直しを行う予定である。その上で、今後も学内の省エネ・環境配慮行動の普及啓発の一翼を担うサイトとなるよう、運営を続けていきたい。

E. 参考文献

- 1) 京都大学環境安全保健機構附属環境科学センター、環境保全 No. 26 (2011)、pp.23-37、2012
- 2) 京都大学環境安全保健機構附属環境科学センター、環境保全 No. 27 (2012)、pp.44-48、2013
- 3) 国立大学法人京都大学 Web Site、<http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/profile/environment/report/index.htm/>（閲覧日：平成 26 年 2 月 20 日）